



●平成3年9月5日発行



まつりだ  
わっしょい!

7月20日～21日、岩淵八坂神社のお祭がおこなわれました。かつての盛大さはみられなくなったといわれていますが、この勇壮な御神輿は、いつ見ても良いものです。

### 町のメモ

平成3年9月1日現在	
人口	17,768人
増減	+42人
男	8,715人
女	9,053人
世帯数	4,786世帯
面積	30,92km <sup>2</sup>

# ふじかわ

**【富士川のデータ】**

流域面積	3,989 km <sup>2</sup>
幹川流路延長	128 km
流域内人口	942,000人
流域内市町村	6市37町12村
計画高水量	16,600 m <sup>3</sup> /s
平均河床勾配	1/240
支川数	552

富士川は古くから最上川、球磨川とならんで日本三大急流のひとつに数えられています。富士川は駒ヶ岳（標高二九九六メートル）を源に、長野、山梨、静岡三県にまたがる大河で、川はいったん甲府盆地へ出て急峻な山間地を流れ、途中で笛吹川、早川などの支川を合流し、河口近くで半徑約七キロの三角州をつくって駿河湾へ注いでいます。

富士川は沿川の田畑を潤し、古くは富士川町と鵜沢町の間

で水運が栄えました。現在では、工業用水・発電用水として活用されています。

富士川町内を流れる小池川、吉津川、血流川、中河原川、有無瀬川、山田川などの一級河川や水路・用水はすべて富士川に合流しています。

『ふじ川といふは富士の山より落ちた水也』

「更級日記」阿仏尼

文学作品では、富士山に関する作品は、和歌・紀行・俳諧をはじめ、神話・伝説等に

まできわめて多くとり挙げられています。富士川に関する作品は「更級日記」（菅原孝標の女）、「平安紀行」（太田道灌）、「十六夜日記」（阿仏尼）に僅かにとりあげられている程度で、まとまった作品はみられません。

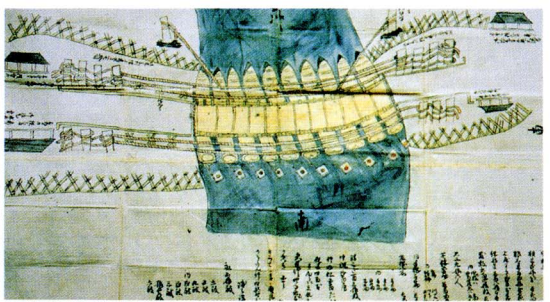
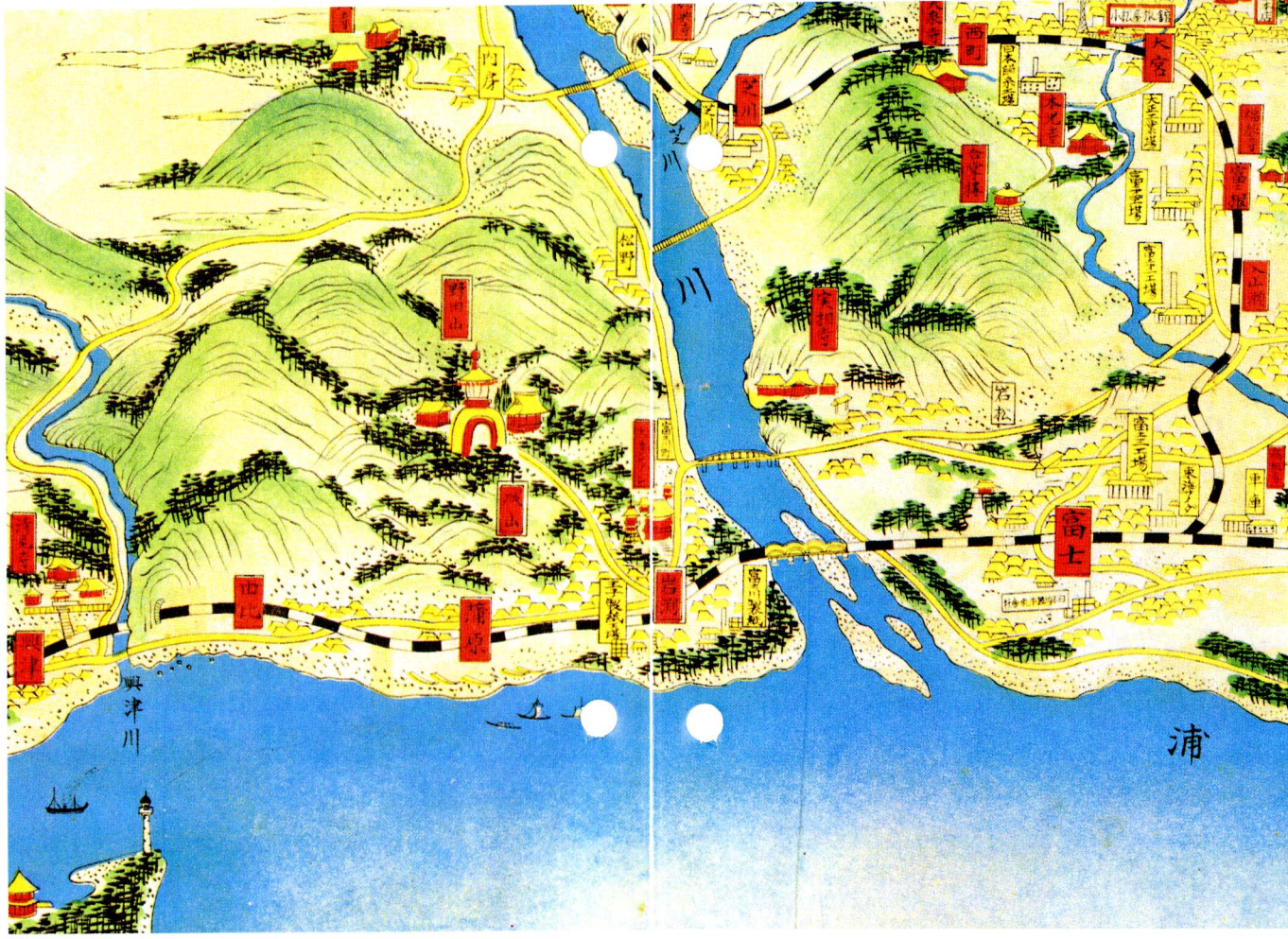
東海道を行き交う人にとっては、苦しい思いをして渡らなければならぬ富士川よりも、富士山や田子の浦の景勝のほうに、より心が引かれたようです。

『浮橋二処 駿河国富士河 相模国鮎河』

「類聚三代格」

富士川の名が交通史・渡船史に現れたのは承和二年（八三五）に浮船をつくったということが最古です。富士川が相模国の鮎川とともに急流であるために、大安寺の僧忠一が浮橋の設置を指導し、国司が管轄しました。浮橋の費用は災害・凶作のために用意された救急箱が用いられました。

江戸時代の富士川は渡船が往来していましたが、朝鮮信



使が来朝した際、何度か浮橋が架けられたことが記録に残っています。浮橋は長さ五十間、幅九尺で、長さ五〜六間、幅四〜六尺の漁船を三十八艘つなげてつくられました。

近代にはいつて大正十三年に総工費八十五万円、当時の最高技術で竣工した富士川橋、昭和四年に総工費六万円・昭和三十一年に改築された富原橋、第二次世界大戦中計画されたが資材難で中止となり、昭和二十六年総工費二百六十万円で竣工した蓬来橋が富士川に架けられました。

■富士川の船橋

『人数三十人程乗 牛馬四疋乗』

（富士川定渡船の積載）

慶長七年（一六〇二）富士郡川成島の豪士齋藤縫左衛門が岩渕村に転居し、富士川渡船を司りました。渡船場の西岸は岩渕尼ヶ淵から中之郷村境まで、東岸は松岡村一番出から二町程の間で瀬向きの良い場所を見立てて渡船するようにと幕府から命令がありましたが、享保十六年（一七三二）

に坂下付近に移されました。富士川の定渡船は、長さ五間四尺、幅五尺二寸、深さ二尺の船で、船底が平たく「平田船」と呼ばれ、六艘が常備され、約三十人・牛馬四頭を乗せることができ、船頭五人で操ったということです。また幕府の公用、徳川御三家、諸大名などの越立に用いられた「高瀬船」は、長さ七間二尺、幅五尺八寸、深さ二尺二寸の長船で、十八艘が常備され、約二十四人・荷物三駄、乗物二挺を乗せ、船頭三人で

『甲州遣い塩、一年分凡そ金四千兩』

（塩の輸送量）

慶長十二年（一六〇七）と同十九年（一六一四）に角倉了以・玄之によって富士川の開塞がおこなわれ、岩渕河岸と甲州三河岸（鵜沢・黒沢・

青柳）の水運がおこなわれるようになりました。岩渕河岸と甲州三河岸の間の十八里を上下していた高瀬船は約三百艘で、甲州方面からの御用米、諸商荷物（塩荷物）の輸送が盛んでした。瀬戸内（安芸の竹原）の塩は海路を清水港から蒲原小金（吹上の浜）、蒲原から陸路を岩渕河岸へ運びこころから富士川の水運を利用して甲州方面へ運ばれました。甲州方面からの御用米は逆のルートで江戸・大阪に運ばれました。約十八里の運賃は、瀬戸内から岩渕河岸までの塩と運賃をあわせた額よりも高かったということです。



■富士川の渡船

## 『物資取扱高 年間約二万六千ト』 (岩瀨(鯉沢))

富士川の水運は明治時代にはいると官業から民営になりました。(富士川運輸会社)  
明治五年には岩瀨河岸から蒲原の堀川に至る一里に富士川水路が開設され陸上輸送にかわり利用されるようになりました。(新水道会社)

明治二十二年に岩瀨駅が開設されると、鉄道を利用する甲州方面の貨物が集まり、岩瀨駅と岩瀨河岸を結ぶ富士川水路が利用され、岩瀨河岸からは塩・石油・大豆・米・砂糖・魚が輸送され、逆に甲州方面からは薪・炭・材木・板が輸送されました。とくに木材は富士川水路を利用して着荷したもの製品にして、岩瀨駅に発送する利便にめぐまれ、明治二十五年頃は、製材業の開業が多くみられました。しかし、明治三十六年に中央線の一部と笹子トンネルが開通すると甲州方面への物資

区の遂道敷設個所の平清水から血流川へ、北松野地区の谷津から有無瀬川へ放流が可能となり、水不足が解消されました。また、昭和二十八年には三十坂・原方面に原方用水路が完成しました。

## 『水管橋は本邦随一 世界有数の規模』 (東駿河湾工業用水)

岳南地区と静岡庵地区は、地下水と富士川の豊富な水資源にめぐまれ、紙パルプ・化学・非鉄金属が発展しました。

しかし、用水を多量に使用する工場の立地にとまない、地下水位の低下・地下水の塩水化現象がみられるようになり、水資源の確保を工業用水道に転換しなければならなくなりました。このため、日本軽金属株の第二発電所の放流水を利用する計画(一秒間に千六百三十八m<sup>3</sup>取水)をたて、昭和四十九年に東駿河湾工業用水道が完成しました。富士川の水管橋は、岳南地区の送水管路として架橋されました。

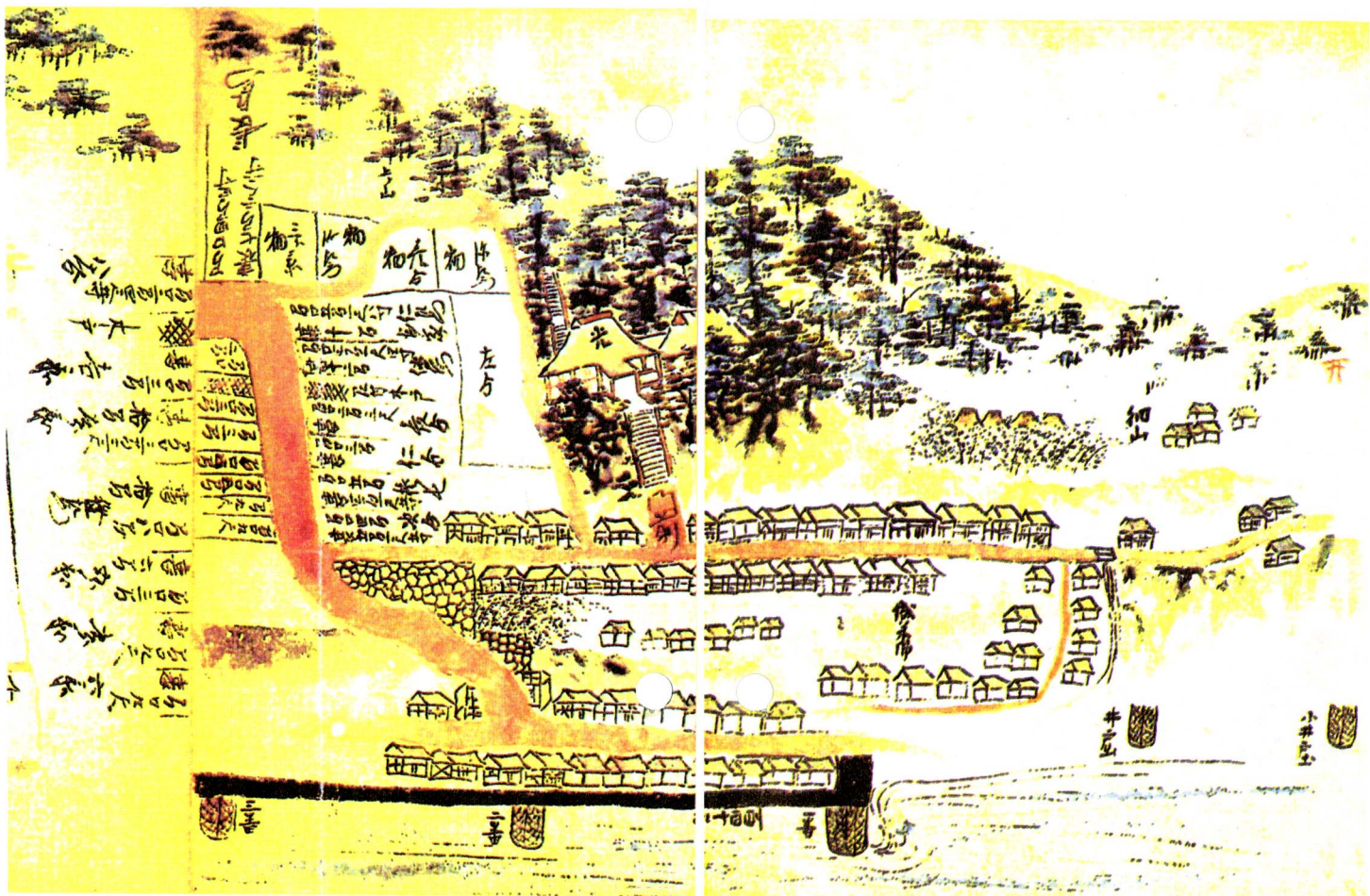
の輸送は激減し、大正九年に身延線の一部が開通することによって、富士川の水運は終焉をむかえました。

## 『安政元年十一月四日巳刻 突如として大地が 大いに震動した』 (安政の大地震)

安政元年十一月四日の大地震により富士川の流れが大きくかわりました。この地震によって西岸の一角の地盤が隆起し、反対に東岸の富士郡森

島・五貫島方面が低落しました。この時、内房村の白鳥山が崩壊し、その土砂が富士川を閉塞し、一時的にそれより下流はまったく枯渇するという状態になりました。翌日、堰き止められていた水は激流となり、富士郡長貫村を突破し、舟山の水神社の下から対岸の松岡村へ逆落しとなり、東岸の富士郡五貫・宮島の低落地へ侵入、西岸の岩瀨・中之郷・蒲原は干上がり河原となりました。

■岩瀨河岸絵図



## 『富士川の洪水』(近代)

- 明治37年7月11日 鉄道鉄橋の下流約300間の地点で堤防が決壊した。
- 明治40年8月25日 鉄道鉄橋下流の堤防が約150間が決壊し、水防人夫が多数出動し、一里塚の榎・学校前の一本松の枝を切り落として水防に利用した。
- 大正3年8月30日 鉄道鉄橋上流の堤防が約30間決壊、鉄橋の第1号橋脚が傾斜した。また、木島では小堤防約140間が決壊、畑50坪が流失した。
- 昭和34年(台風7号・台風15号) 富士川上流の堤防決壊・家屋山林流失により富士川が増水、北松野で床上浸水5戸、木島で住家1戸が流失した。
- 昭和57年7月31日～8月3日 愛知県渥美半島に上陸した台風10号による3日間の雨量は342.5mmに達し、8月2日未明には鉄道鉄橋の一部が流失、富士川橋・富原橋・蓬萊橋が増水により全面通行止となった。また、富士川の護岸・蒲原用水路・四ヶ郷堰堤・ダンプ道路などが被害をうけた。

## 『水路は万沢から 山地を遂道で貫いた』 (富士川水力発電)

昭和十四年、日本軽金属株が蒲原町にアルミニウム生産工場を建設することになり、電力の供給源として第一発電所を十島(南部町)、第二発電所を蒲原工場内に設置しました。このため松野村では、従来からの水不足に加え河川の流水の枯渇が問題となりました。昭和十七年に日本軽金属株と協議により、南松野地

い災難にあったということで、それ以来、毎年八月十六日に欠かさずおこなわれています。■川灌頂 俗に「川カンジ」と呼ばれます。孟宗竹、麦藁、太縄などで輪型をつくり、中心に松明、四方を旗をたて注連縄をはり、「南無妙法蓮華経・河川水死之霊追善菩提」と書いた塔婆を添え、これを担いで富士川に入るといいう行事で、八月十五日、北松野の大北町でおこなわれます。安政の頃、大雨により崖崩れ、浸水、悪病が発生し、数十名の死者がでたといわれ、犠牲者の霊をともらうために始まったということです。

## 『富士川にまつわる 祭りと年中行事』

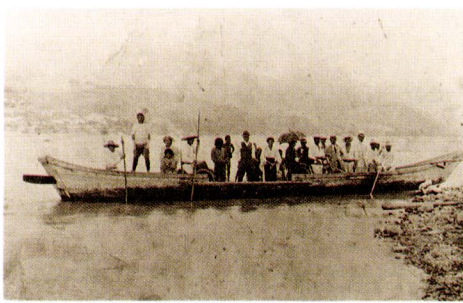
### ■文珠祭

北松野の文珠菩薩の祭日は、旧暦一月二十五日です。三百年程前、富士川の洪水で甲州の市川大門の文珠堂の本尊が流れつき、これを大北(北ヶ糸)に祀ったと伝えられています。実際は紙漉きの盛んであった北松野に市川大門あたりからの出稼ぎの

人が住みつき、この地に故郷の文珠堂と同じものを建てて祀ったようです。

### ■投げ松明

京都は「揚げ松明」、関西は「火揚火柱」、「投げ松明」と呼ばれるのは富士川流域だけです。投げ松明は、小竹でもじりをつくりこれを松明の丸太に結びつけて立て、火のついた松明を投げ入れるという行事で、木島の投げ松明は富士川水系下流唯一の川供養です。或る年、この



■富士川の渡船

# 夏の思い出



1

## 【ふじかわ夏まつり】

8月4日、『ふじかわ夏まつり』が歌謡ショー、夜店、投げ松明、花火大会とたくさんのイベントを盛りこんで盛大に開催されました。このお祭も第5回を迎え町民の皆さんや企業・団体からのご支援・ご協力により着実に育っています。緑の下の力持ちで働いてくれた、実行委員の皆さん、毎年投げ松明の指導をしてくださる木島・大北の皆さん、ご苦労さまでした。



2



4



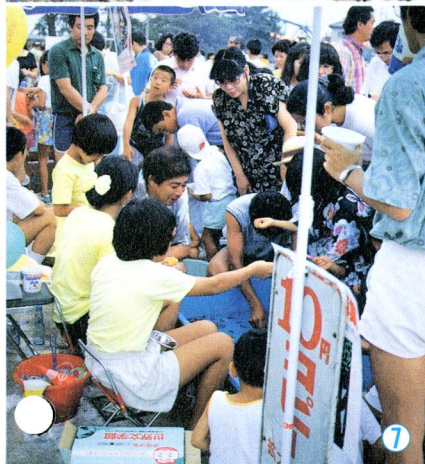
5



6



3



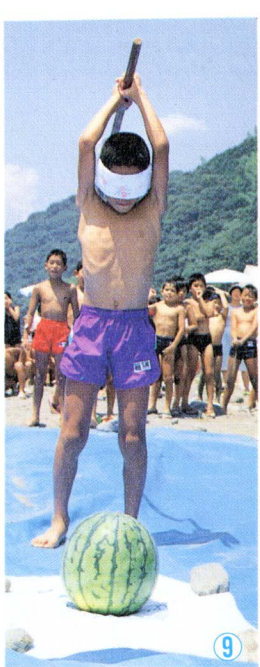
7



8

## 【リバーランドフェスティバル】

7月21日、『リバーランドフェスティバル』が木島の富士川河川敷でおこなわれ、約300人の歓声で賑わいました。カヌー競走・マスのつかみ捕り・スイカ割りど、日頃なじみのうすい富士川で遊ぶ子供たちのいきいきした表情が、とても印象に残りました。



9



10



11

写真の解説 ①花火大会 ②投げ松明 ③投げ松明の準備 ④歌謡ショー（岩井小百合） ⑤歌謡ショー（松本操） ⑥まつり市 ⑦まつり市 ⑧カヌー ⑨スイカ割り ⑩会場の風景 ⑪マスのつかみ捕り

## 星の子 木村利三



■夏も終わろうとしています。楽しかった思い出を、大切にしまっておいてください。

## 文協花影俳句会

あめんぼう一掃ごとに光りの輪  
川坂 伊東きよ江  
水指の葉蓋に光る露雫  
小池 佐野百合子  
緑蔭に招かれ久し志野茶碗  
中野台 毛保 君子  
干梅をそつと撫でゆく山の風  
川坂 簀 夕子  
草の露切りつつ進む鎌の音  
清水町 高橋 美恵  
浜木綿の白さ太陽はね返す  
東町 長谷川 三恵子  
終戦日正午の鐘のふるえけり  
新町 杉山 晴子  
金魚追ふくりくり頭の豆しぼり  
本通 倉内美枝子  
今朝も又目覚し時計の蟬しぐれ  
八幡町 錦織 悦子  
外仕事延ばし延ばしの猛暑なり  
川坂 望月 洋子  
帰省子の帰りに手持無沙汰かな  
新町本町 土谷 光代  
人待ちつつ父の昼寝の客間かな  
新町 小笠原和代  
道灼けてすぐに別るる立話  
八幡町 松尾 保子  
人の世の重さに耐えよ啞蟬  
富士松野 市川美代子  
笹舟と競ふ山風涼しかり

富士見町 木伏 節子  
インターハイ炎天に子のマスメーム  
堺町 大石 清子  
蝸の一声弱くそれつきり  
本通 篠根 次子  
満腹の底空飛行の蚊を打てり  
東町 遠藤 弘子  
吾子の絵に少し似ている青き富士  
南町一 遠藤美和子  
若者の香水ほのか夕茶席  
南町一 鈴木悠紀子

## お母さんの“知恵袋”

### 糠味噌を使わな いとぎの保存法

茄子、胡瓜、大根などの糠味噌漬けは、食欲のすすまない夏の食卓には、欠かせないものです。しかし、よくなれた美味しい糠味噌も秋から冬にかけて使わないことがあります。糠味噌を来春まで保存しておくには、糠味噌の水気が無くなるまで煎糠を加えて混ぜ、更に一センチ位の厚さに煎糠でおい、塩を五センチ位の厚さに入れ紙をかぶせ、蓋をしておきます。

こうしておきますと、春野菜の出まわる頃には枯れてきますので、よく手を入れて野菜を漬けますと、その日から美味しい糠漬けがいただけます。毎年糠床をつくられた方、お試しください。

婦人会 久松とし糸



# 天然鮎が一番!

町制施行90周年記念事業『富士川鮎釣り大会』が、8月11日開催され、心配された天候にもかかわらず、富士川下流域は百人を超える太公望たちでにぎわいました。また、富士川の恵みとして賞味してもらおうと、参加者の皆さんから寄せられた約200匹の鮎が特別擁護老人ホーム『好日の園』に贈られました。ご協力ありがとうございました。

**期待どおりの成果に歓喜!**

今回おこなわれた鮎釣り大会にはひとつのねらいがありました。それは今年の三月に完成した富士川の新魚道を鮎たちが順調に上っていることを実証することでした。富士市側の魚道(旧)については、鮎が上流に上れないで下流に止まってしまったため、縄張りをもつ習性のある鮎にとって十分な餌場を確保することができず成長できないということが問題視され、魚道の設計や構造に欠陥があるのではないかと、近年マスコミなどで報道されてきました。完成したばかりの富士川町側の魚道(新)では、五、六月頃の天気の良い日の夕方鮎たちが元気に上流に上っていく姿がみられ、また上流の山梨県農林水部からも、例年に無く成長した鮎がみられるという報告もはいつていました。

大会当日は関係者の期待どおり素晴らしい成果をあげることができました。参加者の

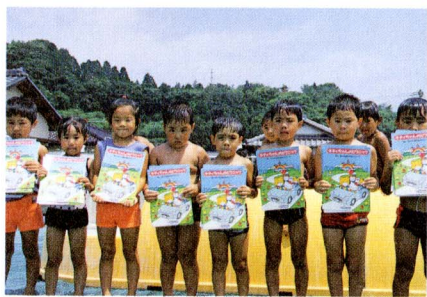
## 富士川鮎釣り大会の結果

第1位	大沢守治さん (清水市)	1,163g
第2位	佐藤良直さん (富士川町)	1,004g
第3位	岡部春美さん (清水市)	906g
大物賞	田辺邦男さん (富士宮市)	24cm 149g

**富士川の天然鮎は大きい!**

富士川の天然鮎は体長が二十五〜三十cmと大きいことで有名です。鮎は秋になると下流に下って夜間に砂と小石の多い場所に産卵します。孵化した稚魚は体長3cmほどに成長すると海に下り、春先に5cmぐらいになると河口に集まります。春から夏にかけて体長6cmぐらいになると川を上り、秋には上流に達して成魚になります。秋の産卵後に大部分は死んでしまいます。

なかからも「来年も是非このような大会を開催してもらいたい」という声があがっていました。



七月十七日、富士川町内にある幼稚園・保育園の子どもたちに日産自動車(株)吉原工場から楽しく学ぶ交通安全ぬり絵ブック『キティちゃんのピクニック』が贈られました。じょうずにぬって、交通事故に合わないようね。

## ぬり絵で勉強 交通事故防止

とを呼びかけるもよおしがおこなわれたほか、三世交代輪投げ大会、スイカ割り大会など、子供からお年寄りまで、参加者全員のふれあいの輪がますます広がり、有意義な一日を過ごしました。

# あしたの子供たちのために!

豊かな自然を恵まれた私たちのふるさと庵原郡の山間地に、県の大規模公園『こどもの国』を誘致しようと、この度、庵原三町が官民一体となって選定へ向けての名乗りをあげました。



## 『こどもの国』誘致を 齊藤県知事に陳情!

八月五日、富士川町・蒲原町・由比町の町長、議会議長「庵原郡こどもの国誘致推進協議会」(代表・大嶽正孝氏)の代表の皆さんが、県の計画している大規模公園「こどもの国」を庵原郡内の山間地に選定するよう齊藤県知事・石井県議会議長に陳情しました。庵原三町が「こどもの国」の候補地として挙げた、野田山健康緑地公園を中心に、蒲原町の大丸山・大平山にかけての山間地は、駿河湾・富士山・伊豆半島・箱根・三保半島・御前崎半島が一望できる日本一の景観を誇る場所です。また、二十一世紀初頭に第二東名自動車道が完成すると、清水(穴原)インターチェンジからの所要時間十分と交通の利便にもぐまれます。

**庵原郡内の半数が署名**

庵原郡内では駿河青年会議所・PTA・婦人会・母親ク

ラブの皆さんが組織した「庵原郡こどもの国誘致推進協議会」が、六月下旬から誘致に向けて積極的に署名運動を展開し、約二万八千八百人の署名を集めました。これは庵原郡内の人口約四万二千九百人の半数になり、郡内に住んでいる皆さんがいかに「こどもの国」誘致を切望しているかを伺い知ることができました。

## 今秋にも 建設地決定!

「こどもの国」については、すでに富士市と沼津市が活発な誘致活動をくり広げていると伝えられています。県では「こどもの国」の選定について、県議会の大規模公園整備特別委員会で今後検討していくということ、この秋にも建設地を決定し、年内にも環境アセスメント調査にとりかかるということです。

二十一世紀まで、あとわずか、あしたの子供たちのためにも、素晴らしいものが出来ることを期待します。

## ふれあいの輪 広がりました



七月二十一日、富士川町社会福祉協議会が主催する「ふれあい広場」が第一小学校グラウンドでおこなわれました。これは「個人や団体がふれあい場にしよう」ということでおこなわれているもので、会場は十九の社会福祉関係団体が出店し、たくさんの模擬店が集まる子供からお年寄りまでおにぎわいでした。また、会場では、県警察音楽隊の後あそび広場や、点字教室・手話教室・車いすの試乗など身体障害者への理解を深めるこ

# 県立大学特別公開講座開設

生涯学習推進に向けて  
和して楽しみ 求めて学ぶ

■開設される講座  
☆経済学的なものの方・考  
え方

☆江戸の俳人たち  
— 二十世紀の健康を  
切り拓く —

■会場  
富士川町中央公民館

■期間  
十月四日～七日

※特別講演会二回  
夜間（各十回）

■受講料  
三〇〇〇円（各講座）  
※テキスト代別

■募集人員  
三〇名（各講座）

■募集開始  
九月四日（水）午前九時

※定員になり次第締切

■講師  
市岡 修先生

（経済学的なものの方・考え方）

関森 勝夫先生

（江戸の俳人たち）

小石 秀夫先生  
（栄養と健康）

■講座内容  
☆経済学的なものの方・考  
え方

（学習日は火曜日）

①経済学の道具箱  
②コストの経済学

③個人と集団の経済行動原理

④消費者の経済学

⑤企業と産業の経済学

⑥市場メカニズムの経済学

⑦公共部門の経済学

⑧情報の経済学

⑨お金の経済学

⑩フローとストックの経済学

☆江戸の俳人たち

（学習日は水曜日）

①俳諧通史

②貞門派の人々

③談林派の人々

④芭蕉

⑤蕪門の人々

⑥享保期の人々

⑦蕪村

⑧中興期の人々

⑨一茶

⑩文化・文政期の人々

☆栄養と健康

（学習日は木曜日）

①なぜおなか空くか

②カロリーはどれほど食べた  
ら良いか

③食物に含まれる蛋白質はな  
ぜ必要か

④ご飯と食物繊維

⑤太りすぎと痩せすぎ

⑥これからの日本人の食生活

⑦静岡県に住むお年寄りの健  
康状態

⑧老人に特別の長寿食はある  
のか

⑨ヒトの食生活にみる適応

⑩パプアニューギニア人の栄  
養適応

■特別講演会

☆『生物と環境そして保護』  
— 富士川とそこに生きる  
魚たちから考える —

講師 板井 隆彦先生  
（生活科学研究セン  
ター講師）

☆『二十一世紀STAY』  
への提案

講師 北大路信郷先生  
（県立大学経済情報  
学部教授）

■問合せ・申込先  
受講される講座名・氏名・  
年齢・電話番号を明記し、  
受講料（三〇〇〇円）を添  
えて富士川町文化事業振興  
会事務局（富士川町中央公  
民館）まで申込みください。  
※電話での受付はいたしま  
せんのでご注意ください。

■その他  
講座全体の開講式・開講

■主催  
富士川町文化事業振興会・  
富士川町・富士川町教育委  
員会

■共催  
静岡県立大学公開講座実施  
委員会

■後援  
富士川町文化協会

式及び特別講演会の日程は、  
後日、受講生にお知らせし  
ます。また、各講座の学習  
日程は開講式の際に配付し  
ます。

## 講師プロフィール

▲市岡 修先生（国際関係学部助教授）

- ・昭和20年生まれ
- ・東京大学大学院経済学研究課博士課程修了
- ・著書：『ミクロ経済学』、『応用一般均衡分析』等

▲関森 勝男先生（国際関係学部教授）

- ・昭和12年生まれ
- ・早稲田大学大学院修了
- ・著書：『難解季語辞典』、『四季の俳句』  
句集『親近』、『自註俳句シリーズ』等

▲小石 秀夫先生（食品栄養科学部教授）

- ・大正14年生まれ
- ・京都府立医科大学卒業（医学博士）
- ・著書：『食品栄養学—世界の食と栄養』等

家出などで行方不明になっている  
人をおさがしの方や、家出人  
など相談についてお心当たりの  
方は、ご相談ください。

なお、ご相談の際は、行方不明の人の写真などありましたら  
ご持参ください。

問合せ先

蒲原警察署防犯係  
☎0543-85-3121

## 不動産無料相談会

静岡県地価調査の発表に併せ、  
不動産鑑定士による価格その他  
不動産に関する無料の相談会を  
開催します。（鑑定評価・価格・  
賃料・売買・交換・借地・借家  
・相続・贈与、他）

日時 平成3年9月26日(木)

午前10時～午後4時

会場 中部地区

静岡市役所16階161号室

申込み 当日会場で受付

主催 (社)日本不動産鑑定協会

中部会静岡分会

問合せ先 静岡県部会事務局

☎054-255-2900

## 健康テレホンサービス ☎054-282-1717

— 9月のテーマ —

- 月 ぎっくり腰の予防
- 火 不妊症について
- 水 高齢者の歯の治療
- 木 しらみ
- 金 C型肝炎の話
- 土・日 不眠症について

静岡県保険医協会  
☎054-281-6845

願書請求 県立東部看護専門学  
校総務課  
☎0559-71-2135

## 『国の教育ローン』取扱い開始

入学金のほか在学中に必要な  
となる授業料・下宿代などに利用  
できる『国の教育ローン』の取  
扱いが、この9月から開始され  
ます。

対象 高等学校・短期大学・  
専修学校・大学等に入  
学されている方の保護  
者

融資額 学生1人につき150万円  
以内（在学中の費用に  
ついては50万円以内）

利率 年 7.7%

返済 高等学校・短期大学・  
専修学校は5年以内、  
大学は6年以内に返済

問合せ先 国民金融公庫静岡支店  
☎054-254-4411

## 『行方不明の人をさがす月間』

静岡県の昭和56年1月1日か  
ら平成3年6月30日までの家出  
人捜索願受理数は25,802人で、  
このうち、1,736人が発見され  
ていません。また平成3年6月  
30日現在の身元不明遺体は473  
体にのぼっています。

このような行方不明等の人を  
さがすために蒲原警察署では、  
9月1日から9月30日までの1  
ヶ月間を『行方不明の人をさが  
す月間』として、「行方不明の  
人をさがす相談所」を開設しま  
す。

## 弁護士当番制度

静岡県弁護士会では、冤罪や  
人権侵害などの未然防止のため、  
平成3年7月1日から弁護士当  
番制度を始めました。

犯罪の疑いをかけられて、逮  
捕・拘留された被疑者やその親  
族・知人などの要請があれば、  
原則として1回に限り、無料で  
接見（面会）することができます。  
次回からは有料ですが、経  
済的理由で弁護士費用が払えな  
い場合は法律扶助協会静岡支部  
の審査により扶助します。

連絡先

(財)法律扶助協会静岡支部  
☎054-252-0008

## 『無保険バイク』追放！

原動機付き自転車にも自動車  
損害賠償責任保険（共済）の加  
入が義務づけられています。

未加入の方は、至急最寄りの  
保険代理店・農協・バイク販売  
店で加入しましょう。

## 看護専門学校生徒募集

平成4年度県立東部看護専門  
学校の生徒募集します。

募集人員 ①看護1学科 40名

②看護2学科 40名

修業年限 ①看護1学科 3年

②看護2学科 2年

出願期間 平成4年1月6日～  
1月17日

試験日 平成4年2月4・5日



## 歴史を語る写真

### 誰かが撮った証拠写真

今年の夏は、雨の日が多いというわけではないのに、なかなか富士山におめにかかるチャンスにめぐまれません。毎日、天気を気にしながら、「夏の富士山って出ないものだね」とつくづく感じさせられます。そこで………今月の写真は『大正12年 架橋中の富士川橋』です。古谿荘から現在の中央公民館方向に撮ったものと思われれます。正面に富士山、右手には水神の森、富士川には架橋中の富士川橋、手前には松並木・富士川水路が見えます。誰が何のために撮った写真かわかりませんが、しっかり歴史の証拠写真として昔の富士川を伝えています。皆さんも、生活の様子を証拠写真として撮って後世の人に伝えてみてはいかがでしょうか。

# 川橋のつと

7月15日

8月24日届出分

(敬称略)

### すこやかに

区名	氏名	保護者	続柄
木島	松下峻也	好幸	二男
小山	小林芽衣	幸彦	長女
相寺	中谷成希	吉宏	長男
上町	古谷佳奈	俊明	長女
坂下	高坂幸太郎	幸男	長男
新野	森中美月	宣隆	長女

小池	小池佑季子	嘉史	長女
幸町	玉野大輝	剛	長男
東町一	瀧 綾香	克則	長女
南町二	法月佑太	秀光	長男
南町二	佐野友紀	忠之	長男
南町二	佐野貴侑	新次	二男
南町二	佐野 会	久	長男
南町二	河西貴仁	哲夫	長男
南町二	望月亮太	史幸	長男
中野	勝澤彩乃	享右	長女
中野	宇佐美享幸	久雄	長男

## 町への寄付金

7月15日～8月24日

(敬称略)

(総合体育施設費)

百万円 芦川 照光

(木島)

(社会福祉事業)

五十万円 花田 忠雄

(上町)

## おめでとう 俣下クラブ



7月28日、俣下クラブの発足20周年を記念して式典と地区子供会の夏まつりがおこなわれました。昭和47年、地域のソフトボールを中心にしたスポーツクラブとして、俣下町内の老若47名の賛同を得て誕生したということですが、庵原郡内でも最初の地域コミュニティクラブとしてその活動は注目され続けていました。現在、会員55名、ますます一致団結し、地域の皆に親しまれるコミュニティクラブとして30周年を目指して頑張るといことです。

### かなしみ

区名	氏名	年齢
上町	望月 益雄	七四
舟山町	望月 ヒテ	八二
坂下	赤塚 イツ	七四
宮町	佐野 茂	六六
南町一	永島 時	七五
南町一	天野 又次	五六
富士見町	石川 浪男	七三
清水町	深澤 聖弘	七六
大北町	佐野フジエ	七五